

12 月月例報告書

城崎空那

はじめに

トルコでの生活を初めて約3ヶ月が経ちました。はじめは不安だった生活も今ではすっかり慣れ日々楽しく過ごしています。さて、今月はカッパドキアへ旅行に行ったためそれらの旅行レポをご紹介します。

カッパドキアツアー概要

期間：12/2~4の二泊三日

移動：夜行バス（空調設備が壊れていたのか車内が冷え込み中々辛い環境でした。）*イズミル→カッパドキアまで約10時間の移動でした。

行程；今回は ESN 団体主催のツアーに参加したため行程も決められており、基本グループ移動で観光地を巡りました。

1日目：自然博物館巡り→ホテルにて昼食タイム（buffet式で沢山の料理を味わうことができ楽しい食事でした。）→伝統ダンスを鑑賞するターキッシュナイトに参加して終了。

2日目：早朝 6a.m.~気球鑑賞タイム（写真にも載せていますが、実際に見ると大自然に浮かぶ美しい気球を間近で見ることができて感動の景色でした。）→朝食後自然を散策し、トルコ細工の工房見学をしてお土産を購入→お昼はトルコの伝統料理に舌鼓、大変美味でした。→自由時間にラクダに乗り、カッパドキアの風景と新鮮な空気を楽しみました。→夜はパーティーに少しだけ参加して終了。クタクタでしたが楽しかったです。

3日目：朝食後、過去に地下に住んでいた異教徒の洞窟探検をしました。初めての地下探検でしたが、歴史的な地下都市を巡ることができ貴重な体験でした。→皆でハイキングに向かいました。疲労が溜まっていたこともあり疲れましたが、同じ留学生の友人達とお話ししながら写真などを撮って楽しみました。→帰路へと向かいつつ昼食や休憩を取り帰宅～



3:00a.m.

旅の感想

計3日間の旅を終えて、まずカッパドキアの雄大な風景を存分に楽しむことができた点が大変満足でした。またツアーに参加したため旅の計画やホテルの予約を考えなくて良い点も、効率よく観光地を巡りたい人にとっては利点だと考えます。しかし、非常にタイトなスケジュールである上に休息が十分に取れなかったため旅行後の疲労が中々抜けませんでした。トルコは国土が広いため、海に面しているイズミルとは景色や雰囲気が全く異なっていた点が興味深く、国内旅行でも異文化体験をたくさん経験した貴重な旅でした。

終わりに

以上で今月の報告書とさせていただきます。来月は未定ですが、今後も日常や学校の様子だけでなく特別行事や旅行など様々なトピックを扱っていきたいと考えています。皆様良いお年をお迎えください。Görüşürüz!!

